

# 仕 様 書

- 1 入札番号 総病管第 2-37 号
- 2 器械の名称及び数量 内視鏡システム 1 式
- 3 機器の構成

メーカー	品名・規格	数量	備考
富士フィルム	【内視鏡システム 構成内訳】		
	プロセッサ(※) VP-7000	1	リフレッシュ品
	光源装置(※) LL-7000	1	リフレッシュ品
	光源装置(※) BL-7000	1	リフレッシュ品
	上部消化管用 経鼻内視鏡(※) EG-L580NW7	1	リフレッシュ品
	上部消化管用 拡大内視鏡(※) EG-L600ZW7	2	リフレッシュ品
	下部消化管用 拡大内視鏡(※) EC-L600ZP7	1	リフレッシュ品
	十二指腸用スコープ ED-580T	1	
	ダブルバルーン内視鏡システム DBESET 580TB	1	
	ダブルバルーン内視鏡 EI-580BT	1	
	バルーンコントローラー PB-30(100V)	1	
	システムカート PC-45L	1	
	DICOM 接続ライセンス DL-4450	1	
	内視鏡用炭酸ガス装置 GW-100	1	
	自動送水装置 JW-2(100V)	1	
	オリンパス 高解像 LCD モニタ OEV262H	1	
	オリンパス スコープ ID タグ MAJ-1545	5	
	【消耗品他接続設定・ケーブル一式 構成内訳】		
	フットスイッチ FS1	1	
	固定用ゴム取付具 ST-10	2	
	BNC ケーブル BNC-03	2	
	SWissBit USB Flash Drive 2G SFU22048E3BP2TO-I-MS-121-LB1	10	
	部品-CI/LI/CR/ES 統合(明細) W12G76A11188480 (JW-2 用カードリッジ)	2	
	部品-CI/LI/CR/ES 統合(明細) W12G69A11188560 (JW-2 用送水タンク)	3	
	部品-CI/LI/CR/ES 統合(明細) W12G68A11188640 (JW-2 用ポンプチューブ)	3	
	送ガス・送水ボタン AW-604G	10	
	送ガス・送水ボタン AW-01G	2	
	送ガス・送水タンク WT-04G	5	
	送ガスチューブ CT-11G	1	

	ポンプホルダー BH-01G	2	
	AW ボタン AW-500(2 個入)	1	
	AW ボタン AW-603(2 個入)	5	
	SUC ボタン SB-500/G(2 個入)	1	
	SUC ボタン SB-605(2 個入)	5	
	エンドブッシュ 500 TMK-500	2	
	アムス エンドブッシュ G7 TMK-7	3	
	G7 操作部用洗浄チューブ ESR-000-G7 AW/6#	4	
	ESR-200 用送気送水・鉗子口用浄チューブ ESR-200-G5 AW#	2	
	漏水検知用チューブ AER TUBE G5 LEAK #	4	
	J 口用洗浄チューブ AER TUBE G5 WJ #	4	
	RGB ケーブル CC3-603	1	
	DVI ケーブル CC5-301	2	
	BNC ケーブル BNC-10	2	
	リモートケーブル CR-01	1	
	スイッチングハブ AT-GS910/8	1	
	モニタ分配器他天吊部品	1	
	【保守費用内訳】		
	上部消化管用 経鼻内視鏡(※) EG-L580NW7	1	
	下部消化管用 拡大内視鏡(※) EC-L600ZP7	1	
	上部消化管用 拡大内視鏡(※) EG-L600ZW7	2	
	十二指腸用スコープ ED-580T	1	2 年保証
	ダブルバルーン内視鏡システム DBESET 580TB	1	2 年保証
	ダブルバルーン内視鏡 EI-580BT	1	2 年保証
	*一部新品スコープは初年度保守において 2 年目まで保証		
	*(※)はリフレッシュ品		

#### 4 その他

- (1) 機器は、当院の望む方法で当院の望む時期・場所に納入すること。
- (2) 本仕様書に記載されていない事項について疑義のある場合は当院と協議し、その指示に従うこと。
- (3) 主要諸元はメーカーの使用による。
- (4) 接続する電源系統の地路の影響や、雷及び開閉サージ等の影響を受けない設備（器具）とするか、受けないよう保護設備を設けた設備（器具）とすること。
- (5) 電気容量、入力電圧、漏電対策について病院と事前に相談して必要な措置を講ずること
- (6) 納入後適正に稼働することを確認し、適正に稼働しない場合には速やかに交換をする等の措置を講ずること。

#### 5 搬入場所及び保守体制

##### (1) 搬入場所

静岡県立総合病院

(2) 保守体制

本院から要請のあった場合は、迅速な保守サービスができる体制であること。

納入後翌年度末までは、機器が正常に稼働するために必要な保守・点検（定期交換部品代含む）を無償ですること。